

また、山登ろうね

屋木三恵子

埼玉県・二〇・短大生

お元気ですか？ 私は元気です。

昨日、あなたが山に行くのを見送った時、改めてあなたをスゴイと思ったの。大きなザックを背負って駅の中に消えてゆく姿を見てたら、心の底から「がんばって」と思いました。初めて合宿に行くあなたを見送る時は「行かないで」と言いそうだったけど、今回は笑顔で「いってらっしゃい」と言えたよ。

私達がまだ友達の頃、あなたは私に「オレ山のためなら死んでもいい」と思っている」と笑って言った事があったね。だから山に行くあなたに「行かないで」と思っただろうな。けどこの前「待ってる人がいるから絶対に帰ってこない」と思うようになった」と言ってくれたでしょ。

それから私は、本当にあなたの夢とかを理解できて素直に応援できるようになりました。

あなたは私の知らない事を知っていて、一生懸命山と向かい合っている。私は私なりにあなたの事を理解していたつもりだったが、一カ月も会えないのは淋しいし、不安だった。けど今は、必ず戻ってきてくれると信じられるから、会えない日が続いても待つていられるし、笑顔であなたを見送れる様になったみたい。

私ね、もっとあなたの事知りたいから山の事とか教えてね。登った山や見た景色とか。私、楽しそうに山の事を話すあなた好きだし、話を聞いているのも楽しいから。これからも合宿とかあって会えない日が続くと思うけど、私は待つてるから、もう二度と「別れよう」なんて言わないでね。待つてるの平気だもん。

だからいつか、一緒に山登ろうね。頂上でいつか話してくれた星空を見たいな。約束ね。あと一〇日で今回の合宿も終わるね。ケガに気をつけてがんばって。帰って来たら、ビール飲みながら鍋やろう。料理いっぱい勉強しておくからね。会えるのを楽しみにしています。じゃあ、またね。

P・S 今日月がキレイだね。山の上も見えていますか？ 見てる月は同じだね。